対数の性質・

 $(1) \log_a A + \log_a B = \log_a(AB)$

(2)
$$\log_a A - \log_a B = \log_a \left(\frac{A}{B}\right)$$

(3)
$$\log_a A^{\beta} = \beta \log_a A$$

(3)
$$\log_a A^{\beta} = \beta \log_a A$$

(4) $\log_a b = \frac{\log_c b}{\log_c a}$

問題 1. 次の値を求めよ (式を簡単にせよ).

- (1) $\log_2 64 \div \log_3 27$
- (2) $\log_6 18 + \log_6 12$
- (3) $\log_a b^2 + \log_a \frac{1}{b} \log_a \sqrt{b}$
- (4) $\log_8 125 \log_4 10 \log_2 \left(\frac{1}{\sqrt{10}}\right)$
- $(5) (\log_2 3 + \log_4 9)(\log_3 4 + \log_9 2)$

問題 2. $\log_{10} 3 = 0.4771$ として、以下の問に答えよ.

- (1) 3⁷ は何桁の数か求めよ.
- (2) 3⁵⁰ は何桁の数か求めよ.

問題 3. 次の等式が成り立つことを証明しなさい.

$$\log_a b = \frac{1}{\log_b a}$$

問題. 下記を参考にして、教科書の問題 5.11 をやりなさい.

参考:1変数関数のグラフ・

- y = f(-x) のグラフと y = f(x) のグラフは y 軸に関して対称である.
- y = -f(x) のグラフと y = f(x) のグラフは x 軸に関して対称である.
- y = f(x p) のグラフは y = f(x) のグラフを x 軸方向に (+p) 平行移動した ものである.
- y = f(x) + q のグラフは y = f(x) のグラフを y 軸方向に (+q) 平行移動した ものである.